



メディカルサマースクール 開催

8月4日(土)志摩市浜島町の「合歓の郷」にて、『メディカルサマースクール～未来の地域医療を担う人々の集い～』が開催されました。このイベントはMMCの会員である三重県立志摩病院を中心に、志摩医師会・三重県健康福祉部が主催となって開催したもので、MMCも鳥羽市・志摩市とともに共催という形で参加させていただきました。

将来の医療を担う中高生と、現役医学生・看護学生や若手医師らの交流を通じて医療への理解を深めてもらうとともに、将来への夢をさらに膨らませてもらうことを目的として企画された初めての催しです。九州大学大学院の信友浩一教授の講演を聞いたり、本物の救命士・看護師が参加した「劇団志摩」による救急救命の劇を観劇したり、グループに分かれて医療体験(聴診器やAED、電気メスなどの使用体験・手術着の試着・医師や助産師との座談会など)をしったりするなど、参加者は医療の現場をより身近に感じていた様子でした。



主催者である志摩病院の松林副院長(小児科)は、「医療に限らず様々な職業観を形成するためには、中高生の期間にこのような機会を持つことは大切だと思う。今回は初めての試みで反省すべき点はあるが、スタッフの団結力で素晴らしい会になったと思う。」と話し、また企画から参加した三重大学医学部4年生の加藤大祐君は「思っていた以上に楽しいイベントとなった。自分の方が中高生たちより満喫し、(大学の授業とは違う形で)勉強になっているのかもしれない」と話していました。

来年以降の開催は未定ですが、地元の子どもたちに医療について考えてもらう良い機会であり、また参加者からも「また参加したい」という声もあったので前向きに検討したいとのことです。



情報コーナー

☆MMC合同試験会

(日 時) 平成19年8月26日(日)
(会 場) 三重大学看護学科
締切間近です。お申込みは各研修病院まで!!

☆地域医療学講座講演会

(日 時) 平成19年9月24日(月・祝)
(会 場) ホテルグリーンパーク津
★三重大学地域医療学講座設立記念講演会です。詳しくは別紙チラシをご覧ください。

☆第4回卒後研修臨床懇話会

(日 時) 平成20年1月19日(土)13:00～
(会 場) 四日市都ホテル
★現在演者の申し込みを受付中です。詳しいお申込み方法とフォームはMMCのホームページよりダウンロードできます。たくさん研修医の皆様のご参加をお待ちしております。今年度は開催地をこれまでの津市から四日市市に変更しての開催となります。

特集 ランチタイムのススメ

～第14回 鈴鹿中央総合病院～

今回は鈴鹿市にある鈴鹿中央総合病院のご紹介です。本年6月27日付で全国でも17番目の早さで、「新医師臨床研修評価に関する研究会」の受審証の発行を受けたばかりのこちらの病院、研修医の指導にも熱が入ります。

今年の7月に改装オープンしたばかりという職員食堂。一般食堂の「和(なごみ)」とは雰囲気も共通ですが、食事メニューは別になっており、個室の席もパーティックで区切られているのでゆっくり落ち着いて食事をすることができます。ランチは「和」と同じメニュー(丼ものや種類など)も選ぶことができますが、基本的には「定食屋」方式になっており、主菜3種類・サラダ2種類・小鉢5種類・ご飯(白米または雑穀米)またはパフ・味噌汁またはスープ・漬物をそれぞれから選ぶことができます(単品販売もあり)。組み合わせ次第で色んなパティックが楽しめるうえ、毎日メニューが変わるのが嬉しいですね。若い職員さんにはやはりお肉系のおかずが人気とのことですが、最近のMMJ志向もあって煮物の小鉢も人気だとか。ご飯も白米と雑穀米があり、なんとパフは自家製!!料理長さんがこだわっておられる美しい「盛り付け」と体に優しい「味付け」との相乗効果でさらに健康になりそうです。

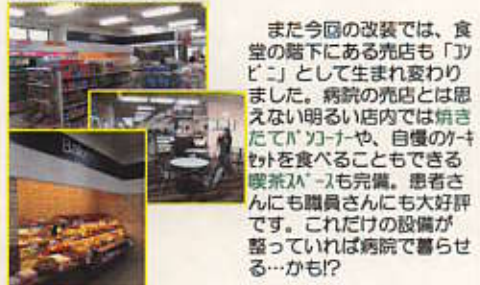


影りがきれいなランチは450円。今回のメインはイカのトマト煮込み。ご飯は雑穀米をチョイス!!



改装したばかりできれいな食事スペースはまるでオフィスのよう!!

また今回の改装では、食堂の隣にある売店も「コンビニ」そして生まれ変わりました。病院の売店とは思えない明るい店内では焼きだてパフや、自慢のケーキを食べることもできる喫茶メニューも完備。患者さんにも職員さんにも大好評です。これだけの設備が整ってれば病院で暮らせる…かも?



事務局員のつぶやき

この夏20日間「ハリー・ポッター」を堪能しました。日本語版第1～6巻を一気読みして少々酔い気味事務局の仕事に支障がないようキチンと睡眠はとりましたのでご安心を! その代わりに家事が犠牲になりました(笑)。(金児)



レジナビフェア 参加報告



5月に行われた後期研修合同セミナーに続き、7月15日(日)に東京ビックサイトで開催された「レジナビフェア2007in東京医学生のための臨床研修指定病院合同セミナー」にMMCと三重県が協力して参加しました。

当日は台風の接近に伴い、参加者数に悪影響が出るのが懸念されましたが、ほぼ前年通りの1357名の医学生と85病院・34グループが参加し会場は熱気に包まれました。MMC・三重県のブースは三重大学の伊藤教授をはじめ8名が参加し、25名の医学生が訪れました。訪れた学生の大半は5年生で、約一年後に控えたマッチングに向けて着々と準備をしている態度を感じるとともに、新しい臨床研修制度が定着してきたことを実感するセミナーだったと思います。時間と場所が限られた中での説明は難しい部分もありますが、少しでも多くの参加者に魅力ある三重県の研修をアピールできるように今後も活動したいと考えます。

臨床研修審査専門官/安田あゆ子先生講演会

8月3日(金)に三重大学にて開催された三重大学医学部第6学年臨床実習反省会にて、東海北陸厚生局/臨床研修審査専門官の安田あゆ子先生による講演会が行われました。「新臨床研修制度下で医師になる皆さんへ」との題目で、制度そのものが出来た経緯やその説明、仕組みや法令の説明などを分かり易く解説していただき、参加した学生のみでなく、大学や協力施設の指導医も熱心に耳を傾けていました。

現在は診療に従事する者については研修は義務化されています。「自分の理想像(将来の方向性)を実現するために制度や資格を生かしてください。また何か困ったことがあってもすぐに研修の中断や休止をするのではなく、いつでも相談してください」と心強い言葉をいただきました。

